

伊勢崎
市議会
議員

佐藤ともものり

議会だより



伊勢崎市羽黒町27番地20（事務所：伊勢崎市下蓮町247）

TEL & FAX 0270-32-8122

E-mail tomonori.sa10@gmail.com ホームページ <https://ss1.xrea.com/tomonori.s1010.xrea.com/>

新型コロナウイルス感染症第7波も徐々に減少傾向となり、「Withコロナに向けた政策の考え方」により、患者情報の全数把握が見直しされました。これは、Withコロナへ本格的に舵が切られたためであり、全国旅行割や県民割、外国人観光客の個人旅行解禁など、動きが活発化してきております。同時に、地域活動も少しずつ動き始め、伊勢崎市では花火大会、いせさきまつりを感染対策を十分にしながら実施し、大きな賑わいが創出されています。これからは元に戻る努力が必要になり、疲弊してしまった経済への対策はもちろんでありますが、今後の将来を見据えた、明るい未来を作っていくような働きかけが重要と考えております。子育て世代の住みやすさや子育てサポート体制、高齢者の移動手段、地域活動の拠点整備、災害対策、デジタル・トランスフォーメーションなど、生活を送る上での基盤を整えるためにしっかりと取り組んでまいります。

自分たちの住むまちに対し、皆様と一緒に考え、検討をしていきたいと思っております。今後とも多くのご意見やご要望をお聞かせください。よろしくお願いいたします。

佐藤 智則

令和 4年 第4回 定例会

(9月1日～9月30日 会期 30日 議案 29件)

主な議案

【条例関係】 11件 : 伊勢崎市史編さん委員会条例案 ほか10件

【財政関係】 13件 : 令和4年度伊勢崎市一般会計補正予算(第4号)
ほか12件

【人事関係】 1件 : 人権擁護委員候補者の推薦について

【その他】 4件 : (財産の取得)水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型の取得について
(訴えの提起)訴えの提起について ほか1件
(損害賠償)和解及び損害賠償の額を定めることについて

※報告 8件 :

・和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について
ほか8件

【特別委員会】

委員となっている

地域交通対策調査特別委員会が開催されました！

地域交通対策に関する調査

- (1) デマンドバス・デマンドタクシーについて
- (2) コミュニティバスあおぞらについて

【決算特別委員会】（副委員長として対応）

令和3年度一般・特別会計決算を認定

一般会計	歳入：	87,746,796,376円
	歳出：	84,386,220,666円
特別会計	歳入：	67,064,587,814円
	歳出：	65,578,324,898円

その他、事業会計（水道、公共下水道、農業集落排水、特定地域生活排水処理、病院）

夢・未来を描ける街へ！（5つの政策）

- 子どもたちが健全に育つ街づくり
- 高齢者がいきいきと暮らせる街づくり
- デジタルを活用した便利に安心して暮らせる街づくり
- 農・商・工業のバランスのとれた活気あふれる街づくり
- スポーツ・文化の振興に力を入れた街づくり

プロフィール

昭和47（1972）年3月18日生

資格：診療情報管理士、宅地建物取引士

・伊勢崎市立豊受小学校 卒業

・伊勢崎市立第四中学校 卒業

・群馬県立伊勢崎東高等学校 卒業

・東海大学開発工学部

情報通信工学科 卒業

・NTTアドバンステクノロジー株式会社（約10年勤務）
【音声などのIT関連業務に従事】・公益財団法人脳血管研究所
附属美原記念病院（約13年勤務）
【電子カルテ等運用業務に従事】・平成30年4月
市議会議員初当選・令和3年5月
総務常任委員会委員長・令和4年4月
市議会議員二期目当選・令和4年5月
建設水道委員会委員長

コロナ対策認定店支援チケットを含めた経済対策における電子決済の活用について

- 1 (1) コロナ対策認定店支援チケットの販売及び利用の現状把握
- (2) 電子版の導入
- (3) これからの電子決済活用の進め方

チケット年代別販売及び利用の現状把握

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	合計	金額	利用率
R3 (販売数)	1,894人	1,151人	2,306人	3,442人	3,322人	3,622人	4,623人	20,360人	7億6,077万円	99.60%
R4 (当選者数)	2,376人	1,399人	2,754人	4,112人	4,229人	4,290人	5,518人	24,678人	(*9月現在販売中のため)	

コロナ禍では非接触型の経済活動支援が重要と認識していますので、市内経済団体や市内事業者の方の協力をいただきながら、他の自治体の電子版の決済方法も検討していきます。

キャッシュレスにおける新たな決済手段として、近年普及するQRコード等の有効性について現在調査研究を進めています。今後の経済対策では、利用する市民及び事業者の方々の利便性が高まる電子決済の活用について、前向きに検討していきます。

GIGAスクール構想導入タブレットの活用について

- 2 (1) 学校間での格差是正
- (2) 登校できない児童・生徒への対応
- (3) 活用の評価方法



学校間での活用状況に差が見られる現状があることは捉えており、ICT機器のトラブルが発生したときの対応への不安などから、タブレット端末の活用をためらう教員がいることが要因と分析しています。現在市内全小中学校では、ICT活用の視点を取り入れた授業改善に向けた研修を行い、日常的な取組を積み重ねています。これら各校の取組の成果なども共有していくことで、教育の質の向上を一層図っていきます。

やむを得ず学校に登校できない児童・生徒に対し、学校によっては、これまでに児童・生徒や保護者の意向に応じ、授業の様子を配信し、家庭で学習に取り組めるようにしております。様々な教科や学校行事等において、内容や方法の工夫をこらしながら、動画配信を行っております。今後、これら先行事例の成果を市全体で共有していきます。

活用の評価方法について、現在実施しているタブレット端末の活用状況にかかわる諸調査の結果とともに、保護者及び教職員向け学校評価アンケートや児童・生徒向け生活学習状況調査を通して、タブレット端末の効果を把握することを検討しております。

まゆドームの活用について

- 3 (1) 体験学習の利用状況
- (2) 利用者増加に向けた取組
- (3) 今後の体験学習内容拡充の考え



親子ふれあい授業として体験学習を実施しており、令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、授業の中止や参加制限など行ったため参加者は減少しました。しかし、本年度については感染対策を講じる中ではありますが、参加者は増加傾向となっております。

体験学習については、毎月市ホームページや広報紙に授業内容や申し込み方法を掲載、まゆドームだよりを幼稚園・小中学校・図書館等に配布し、周知しています。今後は新たにSNSを活用した情報発信を取り入れ、より周知を図り、利用者増加に努めてまいります。

これまでも環境学習、世代間交流、仲間づくりの促進などを図ってまいりました。今後は子どもたちの生活や学習の実態を踏まえ、五感を使った生き物とのふれあいや理科離れを防ぐための科学の面白さを感じることでできる体験学習の充実に努めてまいります。また、プログラミング体験学習なども学びの機会として大切なものと考えています。

※その他議会の一般質問等につきましては、

・伊勢崎市議会インターネット中継

<http://www.isesaki-city.streram.kfit.co.jp/>



・伊勢崎市議会会議録検索システム

<http://city.isesaki.gunma.dbsr.jp/index.php/>



をご覧ください。

【問い合わせの対応状況】



道路と農業用水の場所で、危険箇所があり、除草と転落防止用の柵の設置をお願いし、対応していただきました。



工事によりグリーンベルトが無くなってしまいました。通学路でもあるため、一時的に人が通れるように対応していただきました。

※他様々なお話を頂いており、順次解消できるよう努力してまいります

【その他】



豊受地区老人クラブ輪投げ大会開催されました！

ご意見・ご要望をお寄せください

夢・未来を描ける街へ！

皆様の声を市政に反映させるため、ご意見・ご要望またはご質問など、EメールやFAXなどでどしどしお寄せください。皆様と一緒に住みよい伊勢崎市をつくっていきましょう。

E-mail: tomonori.sa10@gmail.com TEL.FAX: 0270-32-8122
ホームページ: <https://ss1.xrea.com/tomonori.s1010.xrea.com/>



ホームページ

Facebook

Instagram